



ジャガー・ルクルトが、ソウルでキム・ウビンを迎えて 「Reverso Stories (レベルソ ストーリーズ)」展を開催

ブランドを代表するレベルソの誕生から 90 周年を記念して、ジャガー・ルクルトはこの時計製造のアイコンをテーマにした魅惑的な展覧会、「Reverso Stories (レベルソ ストーリーズ)」展を開催します。

タイムレスなモダンらしさに溢れた 90 年以上に渡るストーリーを巡る旅にビジターたちを導く体験型の回顧展、「Reverso Stories (レベルソ ストーリーズ)」は、これまでに上海とパリで開催され、何千もの人々を迎えてきました。この展覧会では、レベルソ タイムピースの創造的で文化的な世界を探求すると共に、アメリカ人アーティストのマイケル・マーフィーに特別に依頼したアートインスタレーション、歴史的工芸品、初期の時刻表示のみのモデルから革新的なレベルソ・ハイブリス・メカニカ キャリバー185 まで、数々の代表的なレベルソ ウォッチのセレクションをご覧いただけます。ビジターの皆さまには、原点、スタイルとデザイン、技術革新、クラフツマンシップの 4 つの異なるテーマを通じてレベルソのストーリーを体験していただきます。

展覧会を体験したキム・ウビンは次のようにコメントしています。「ソウルで Reverso Stories (レベルソ ストーリーズ) を体験できてとても嬉しく思います。特別な文化体験であり、4 つの異なるテーマを通じてストーリーが語られることで、その物語が生き生きとしたものに感じる事ができました。公開されることがほぼない非常に多くのアーカイブ資料や歴史的な文書、そしてレベルソの現行モデルだけでなく歴史的なモデルまで見ることができるのはとても感動的です。」

韓国初登場となるマイケル・マーフィーのインスタレーション『SPACETIME (時空)』は、レベルソ・トリビュート・ノナンティエムを魅力的に演出しており、ビジターは空間の 3 つの物理的次元と時間の 4 番目の次元を行き来することができます。エキシビションのもう 1 つのハイライトは、レベルソの原点であるアールデコに敬意を表してデザインされたシックな雰囲気のカフェ 1931 です。ここでは、パリのパティシエ、ニーナ・メタイエがジャガー・ルクルトのために特別に作成したスイーツとケーキの特別メニューを提供します。



「Reverso Stories (レベルソ ストーリーズ)」展およびカフェ 1931 は、5月25日から6月12日まで（平日は午前11時30分～午後8時30分、週末は午前11時～午後9時）、S FACTORY（韓国ソウル市城東区練武場8キル11）にて開催されます。エキシビションは無料でご覧いただけますが、[THE REVERSO STORIES 전시회 서울 | Jaeger-LeCoultre \(thereversostoriesseoul.com\)](https://thereversostoriesseoul.com) でのご予約をお勧めします。展覧会では、音声ガイドをご利用いただけます。



レベルソについて

1931年、ジャガー・ルクルトは、20世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと独自の反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から90年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。50種類以上のキャリバーが搭載され、何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジェムストーンなどで装飾が施されました。昨年、90周年を迎えたレベルソは、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。